

地域の魅力を未来へつなぐ

日本「持続可能な観光」地域協議会における 成果と課題

一歩ずつ着実に！ 三好市の持続可能な観光における主な成果

成果

01

GSTC基準

アフターコロナ対応

三好市観光推進会議を設立し、アフターコロナに対応したGSTC基準を踏まえた観光基本計画実行プランを策定した

三好市観光基本計画で示された各施策を着実に遂行するため、官民の観光に携わる者が観光課題等の推進に向けた検討及び持続可能な観光の国際基準に対応した関連計画等を整備するため、三好市観光推進会議を設立し、アフターコロナに対応したGSTC基準を踏まえた観光基本計画実行プランを策定した。

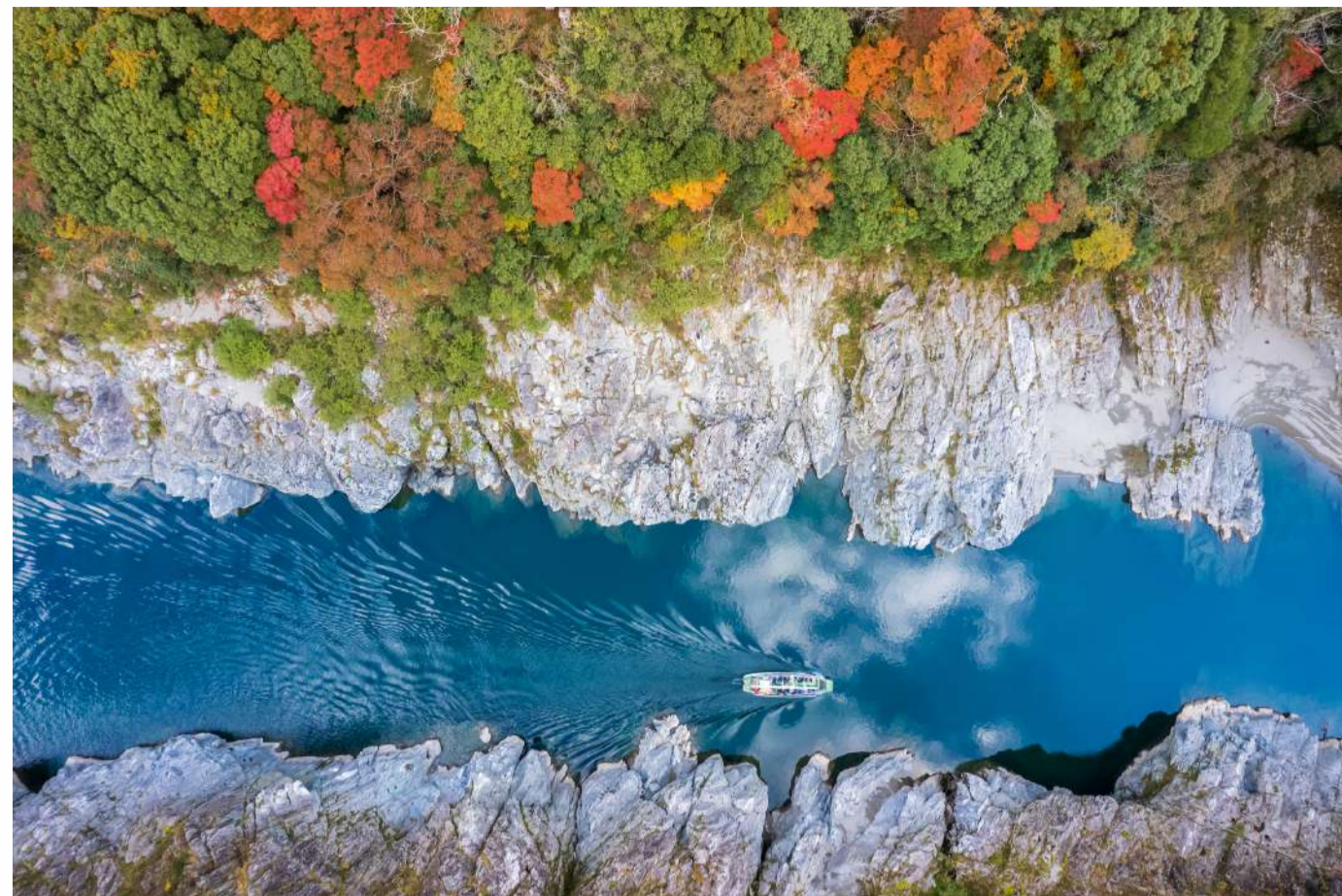
持続可能な観光地域を目指す三好市の課題

三好市の今の課題

住んでよし訪れてよし「持続可能な観光地域」を構築するための、ゴールイメージは、次の1～5である。持続可能な観光地域としての

- ① 明確なコンセプトを打ち出す
- ② 明確なポジションを獲得する
- ③ 持続可能な観光地域経営の専門人材を輩出する
- ④ 持続可能な観光地域経営の管理組織を構築/強化
- ⑤ 地域特性・地域課題に応じた持続可能な観光の優良事例を作る。

上記の②について③④を踏まえ、次年度取り組んでいく必要がある。



三好市の今後の取り組み

課題①については本研修のゴールイメージ。

課題②については、観光部局のみならず他部局との連携(庁内連携会議)の中でTOP100選にエントリーを進めていく。

課題⑤については、サステイナブルなニーズ調査や三好市ガストロノミープロジェクトの推進を通じて持続可能な観光地域づくりを進めていく。

三好市の組織や体制

サステナビリティ・コーディネーターに求める役割

- ①マネジメントシステムの構築及び管理遂行
- ①の実行に向けプロジェクトチーム形成等
- ①の促進に向けステークホルダーの合意形成と連絡調整
- 観光影響評価の実施
- 観光地マネジメント目標及び計画策定
- 計画実施支援及び評価・見直し・改善等
- サステナビリティ・レポート作成等

観光地の管理組織

三好市役所まると三好観光戦略課/
三好市観光協会



2025年最終目標

地域版DMO機能の構築
持続可能な観光プロデューサー（サステナビリティ
コーディネーター）を主体とした観光事業の推進
〈方針〉 ・持続可能な観光振興の体制強化

サステナビリティ・コーディネーター

近藤 教仁（三好市役所まると三好観光戦略課）
大西 裕之（三好市役所まると三好観光戦略課）